

# 令和2年度 事業報告

## 総務部

### 1 事務局体制の整備・充実について

- (1) ホームページを更新し、情報の提供を行った。
- (2) 社員名簿を改訂し、連絡体制を充実した。

### 2 組織力の強化について

- (1) 未入会者に対し入会の要請を行い、社員の増加に努めた。
- (2) 入会金を半額に割り引く入会促進キャンペーンを継続した。
- (3) 第14条地図作成作業等に対応できる人材を育成するため、九公連が主催する研修会に参加した。

開催日：令和2年11月20日

参加者：社員2人

### 3 公益社団法人としての諸規則の整備について

- (1) 公益社団法人としての組織の統制を図るため、諸規則の検討を行った。

## 経理部

### 1 公益法人会計に基づく、適正・迅速な事務処理を行った。

### 2 予算の効率的な執行を行うとともに、実務の研究に努めた。

## 業 務 部

- 1 大規模事業の実施による地域貢献
  - (1) 第14条地図作成作業について  
佐賀市川原町他地区の2年目作業、佐賀市城内一丁目他地区の1年目作業を実施した。
  - (2) 地籍調査業務については、全公連を通じて各県協会の実施状況及び県や佐賀市と協議を行った。
- 2 事業啓発活動について
  - (1) 不動産の権利の明確化に向けての啓発活動を行った。
  - (2) 当協会が実施する公益目的事業について、県庁関係課と勉強会を行った。
- 3 業務処理について  
業務処理細則に基づき、受託事件簿の提出及び成果品マニュアルに沿った成果品の納入の徹底を図った。
- 4 登記基準点について  
既存の登記基準点の亡失点調査及び台帳管理を行った。

## 企 画 部

- 1 官公署の職員及び社員に対し、合同研修会を実施した。  
開催日：令和2年11月20日  
参加者：70人（社員等29人、県・市町職員41人）  
講 演：「官民境界の諸問題～よくある質問に答える～」  
寶金敏明氏（元東京法務局長、弁護士）  
（土地家屋調査士制度制定70周年記念）
- 2 境界標埋設事業を実施した。
- 3 社員研修会については、6月実施の予定であったが、新型コロナウイルス感染症防止のため中止した。